



# Intune 体験会

## 基本機能編

Intune ではじめる、クラウドベースの Windows デバイス管理のススメ





# Microsoft Intune 体験会



## 基本コース (約 1 時間)

---

- #1. Windows Autopilot
- #2. Intune の管理コンソール
- #3. デバイスの構成 (ポリシー)
- #4. ポータル サイト アプリ
- #5. コンプライアンス ポリシー
- #6. ワイプ

## アラカルト (オプション)

---

- #7. Windows Update の管理
- #8. Windows Autopatch



# Microsoft Intune

## クラウド型 – 統合エンドポイント管理サービス

### モバイル デバイス管理 (MDM)

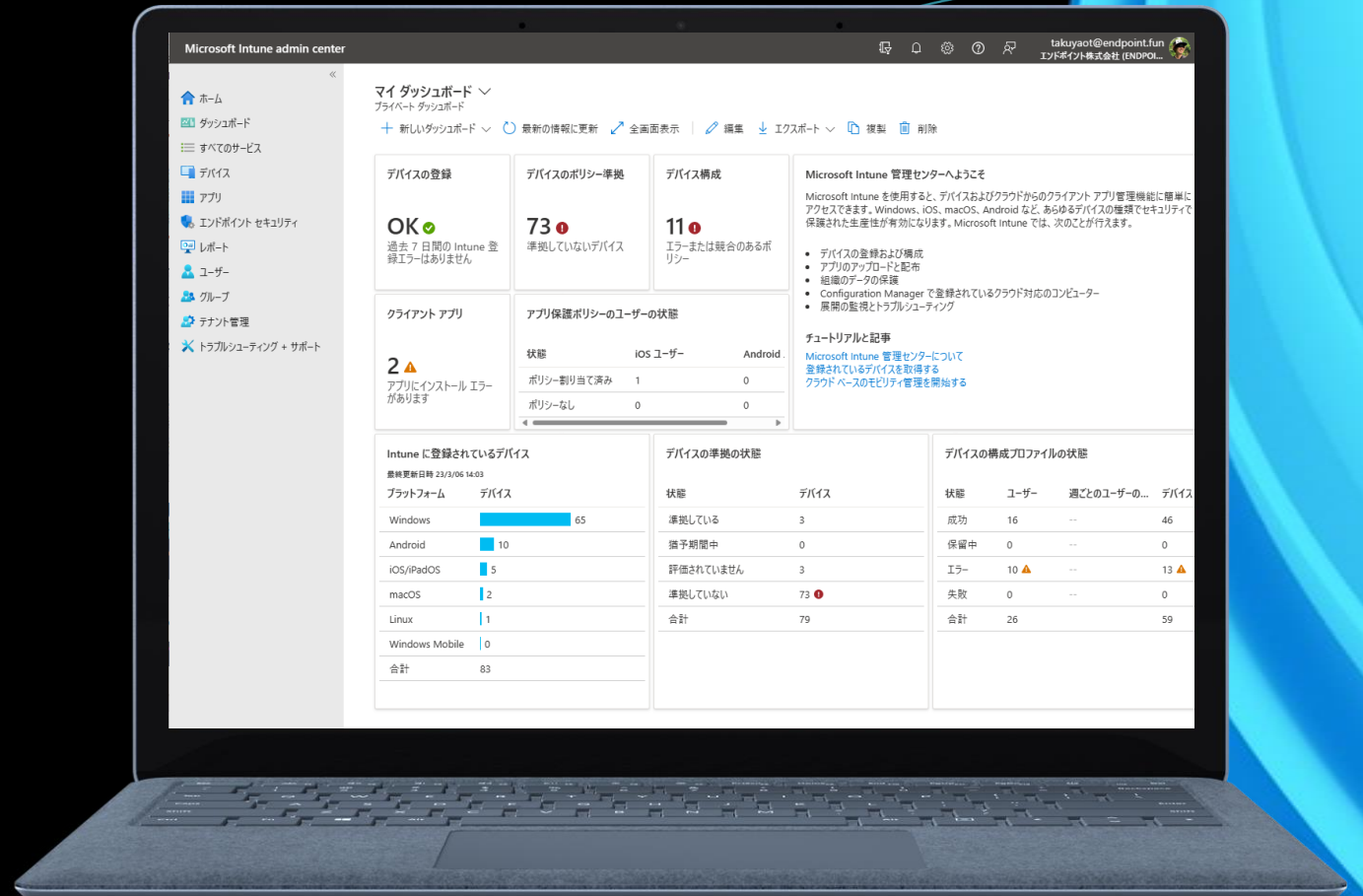
Windows 10/11 や iOS, Android を一元管理  
管理下のデバイスに対する、ポリシーの一括設定や  
ワイプや端末の探索などのアクションが可能

### アプリの管理 (MAM)

端末やユーザーに応じたアプリの配布・設定が可能  
またアプリ保護ポリシー対応アプリであれば、  
さらに厳密にセキュリティ設定を行うことが可能

### ゼロトラスト セキュリティ (アクセス制御等)

Azure AD の条件付きアクセスと連携し、  
管理されたデバイスやポリシーに準拠したデバイスのみ  
アクセス可能といったような制御が可能



# モダン デバイス管理導入によるメリット



IT 管理者

導入と管理が容易

最新機能の活用

高度なセキュリティ

データの分析や連携

エンド ユーザー



時間の有効活用

場所による制限

最適なデバイス

最新の利便性

# モダン デバイス管理へのシフト

オンプレミス前提

統一されたデバイス

詳細な制御

管理者によるオペレーション

個々のシステムで有効

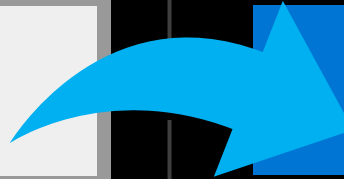
ネットワークに依存しない

様々なデバイス

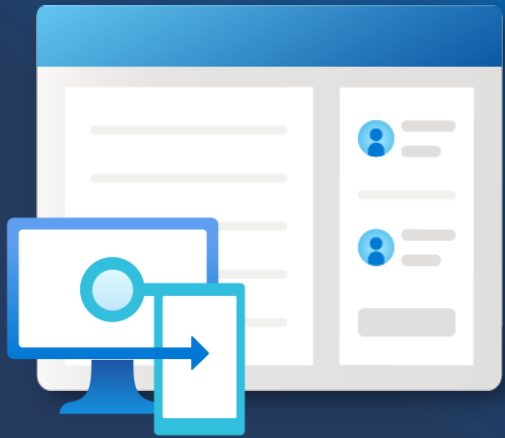
極力シンプル

自動更新・セルフサービス

クラウド システムとの連携



# Microsoft Intune におけるソリューション



Microsoft Intune



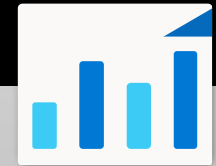
## デバイス管理を シンプルに統合

- 各種 OS への設定
- 様々なアプリの配布
- 各種レポート・分析
- 様々なデバイスへの対応



## 次世代の セキュリティに対応

- ゼロトラスト セキュリティ モデル
- アプリケーション保護ポリシー
- 動的なアクセス制御
- セキュリティ管理との統合



## 運用負荷とコストの 大幅削減

- デバイス管理の簡易化
- 自動化やセルフサービス
- ベンダーの管理オーバーヘッド
- ライセンスコストを削減



# Microsoft Intune 体験会



## 基本コース (約 1 時間)

---

#1. Windows Autopilot

#2. Intune の管理コンソール

#3. デバイスの構成 (ポリシー)

#4. ポータル サイト アプリ

#5. コンプライアンス ポリシー

#6. ワイプ

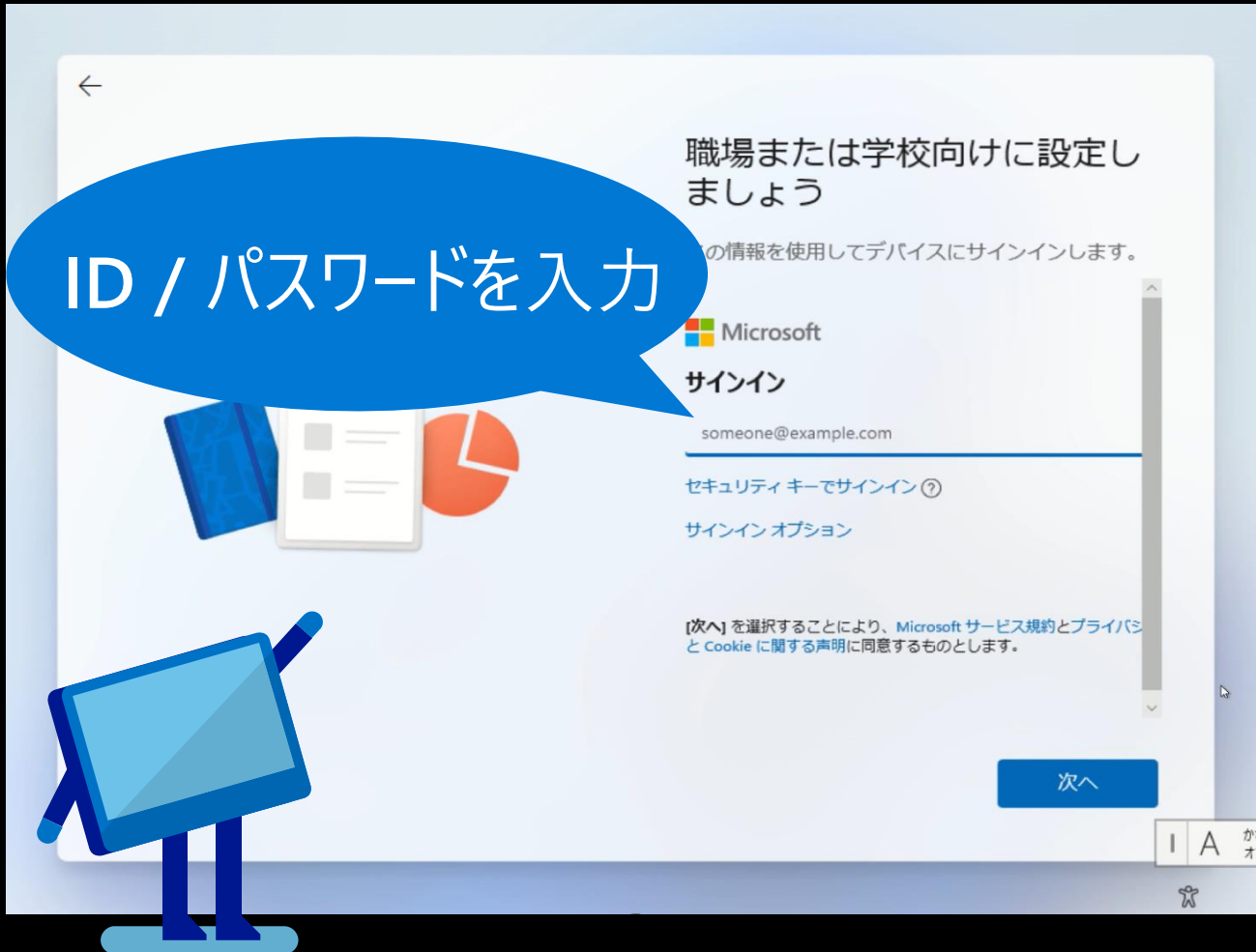
## アラカルト (オプション)

---

#7. Windows Update の管理

#8. Windows Autopatch

# 【体験】Windows Autopilot をしよう



ユーザー ID	パスワード
a01@sgt.tokyo	taikenkai
a02@sgt.tokyo	taikenkai
a03@sgt.tokyo	taikenkai
a04@sgt.tokyo	taikenkai
a05@sgt.tokyo	taikenkai



# Windows Autopilot

## ① デバイス登録

OEM メーカーに依頼



OEM によって最適化された  
標準 Windows OS イメージ



## ② デバイス / アプリ設定

Microsoft Intune による設定



- Microsoft 365 アプリ
- 業務アプリ
- ポリシー等の設定
- 品質更新プログラム
- 機能更新プログラム
- ユーザー データ



## ③ 自動展開

初回起動時に自動設定



業務ですぐに  
利用できるデバイス

インターネット接続があれば、自宅 / 職場問わずどこでもセットアップ可能

## 従来型のキッティング

OS のインストール

手作業が必要な個別設定

自動インストールができないドライバー・アプリ

OS の各種設定 (ポリシーやスクリプトなど)

アプリケーションインストール  
(サイレントインストール対応アプリ)

ドライバー・更新プログラム (Windows Update)

証明書

Wi-Fi / VPN の接続プロファイル

管理インフラへの参加

ユーザーに応じた設定等

事前作業

事後作業

マスター  
イメージ化

## Autopilot

出荷 OS イメージ (カスタマイズ無し)

OS エディションのアップグレード

OS の各種設定 (ポリシーやスクリプトなど)

アプリケーションインストール  
(サイレントインストール対応アプリ)

ドライバー・更新プログラム (Windows Update)

証明書

Wi-Fi / VPN の接続プロファイル

管理インフラへの参加

ユーザーに応じた設定等

Microsoft Intune  
自動設定

インターネット経由



# Microsoft Intune 体験会



## 基本コース (約 1 時間)

---

#1. Windows Autopilot

#2. Intune の管理コンソール

#3. デバイスの構成 (ポリシー)

#4. ポータル サイト アプリ

#5. コンプライアンス ポリシー

#6. ワイプ

## アラカルト (オプション)

---

#7. Windows Update の管理

#8. Windows Autopatch

# 【体験】Microsoft Intune の管理コンソール

<http://intune.microsoft.com>



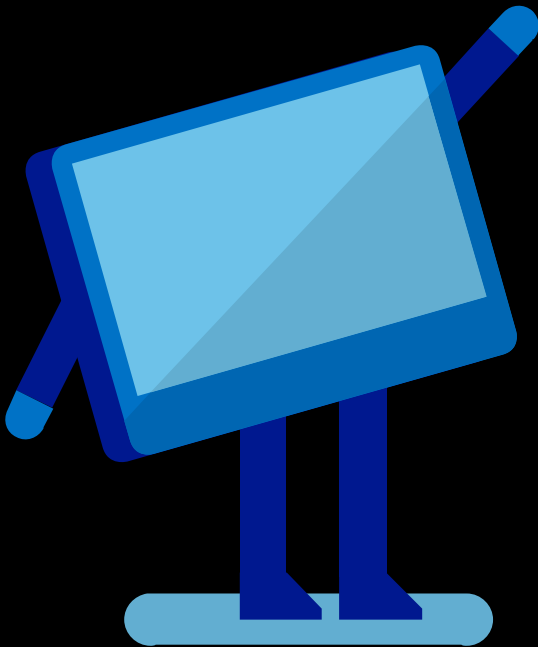
※ ブックマークにもあります

# 【体験】Intune クイズ！ - 「Intune 管理コンソール」

① 管理コンソールより、自分の PC 情報をみつけてみましょう

② 管理コンソールより、自分の PC にどのようなポリシー (デバイスの構成) がされてるか確認しましょう

③ 管理コンソールより、自分の PC に入ってるアプリの一覧を確認してみましょう



# Microsoft ならではの様々なデバイス管理にも対応



Windows 365

クラウド PC も簡単・自動的に展開  
物理 PC と変わらないポリシー



Surface 管理ポータル

Surface のデバイス情報はもちろん  
保証期限の確認や修理依頼も



Surface Hub / Teams Rooms

Surface Hub や Teams Rooms などは  
Microsoft Intune による管理が必須

# Surface Management ポータルの機能概要

さまざまな機能を  
まとめて表示

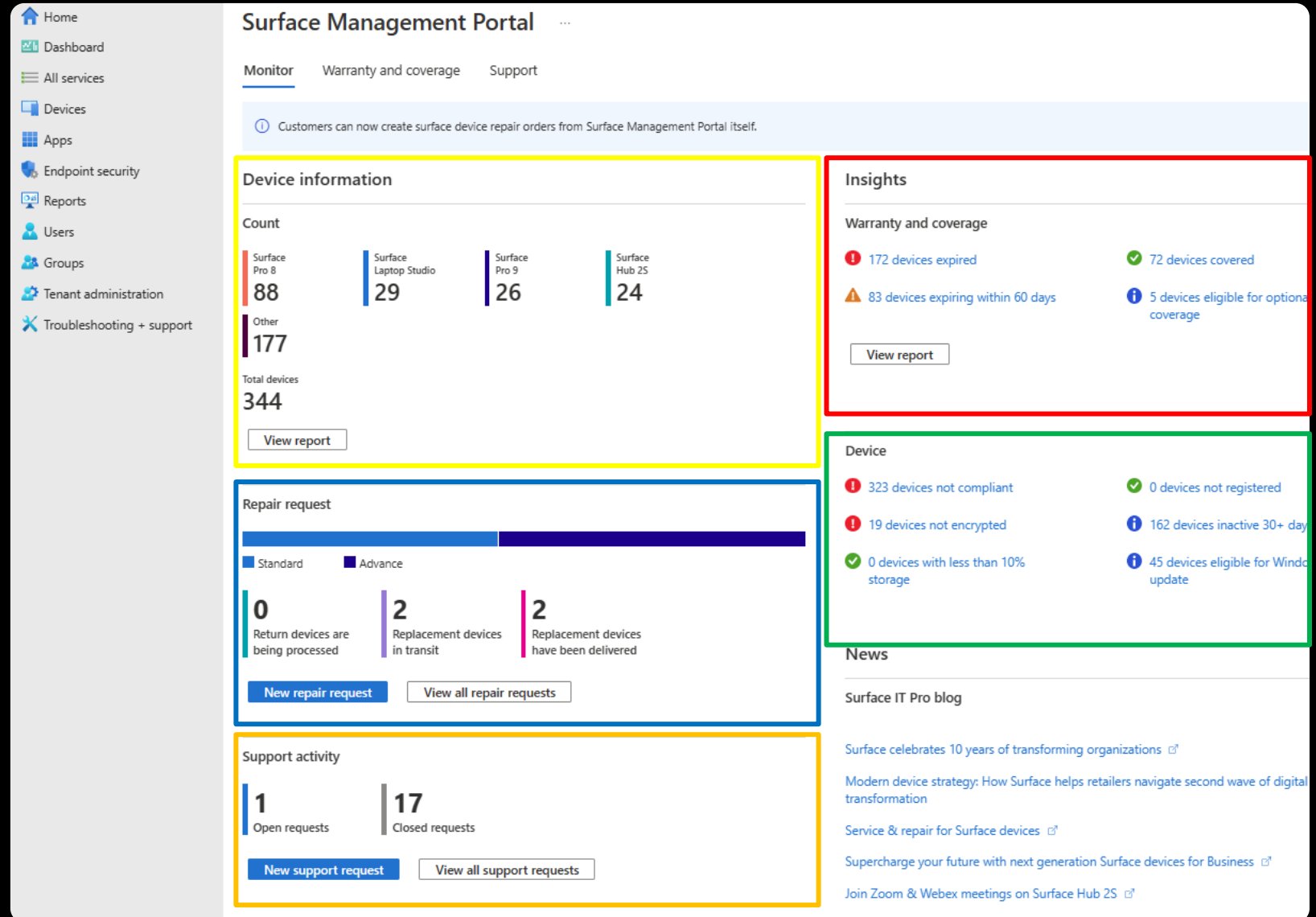
○ デバイス情報

○ 分析情報（保証状況）

○ デバイス（状態）

○ デバイス修理

○ サポートリクエスト





# Microsoft Intune 体験会



## 基本コース (約 1 時間)

---

- #1. Windows Autopilot
- #2. Intune の管理コンソール
- #3. デバイスの構成 (ポリシー)
- #4. ポータル サイト アプリ
- #5. コンプライアンス ポリシー
- #6. ワイプ

## アラカルト (オプション)

---

- #7. Windows Update の管理
- #8. Windows Autopatch



# Microsoft Intune - デバイス設定をシンプルに

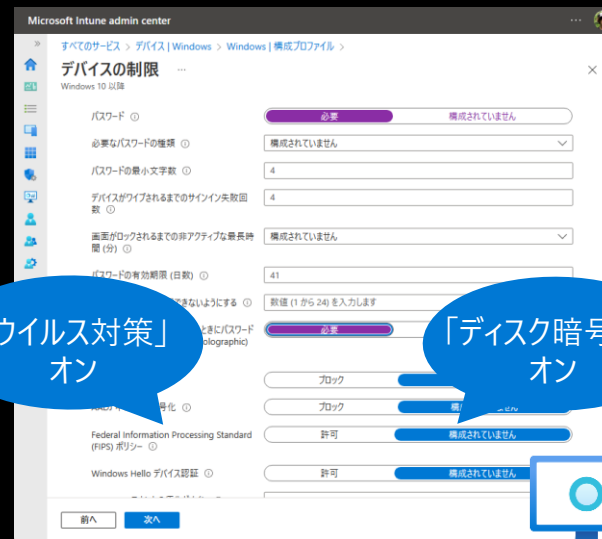
## ① デバイスを登録

管理者もしくはユーザーにより  
デバイスを Intune に登録



## ② 構成の設定

管理者によるポリシー設定  
各項目の オン/オフ を指定



Microsoft Intune 管理コンソール

## ③ 割り当て

Entra ID のグループ情報を利用  
ユーザー / デバイスのグループを指定



Microsoft Intune 管理コンソール

# 【体験】Intune クイズ！ - ポリシーの作成・確認

① Windows の「構成プロファイル」の作成画面を探してみよう

② 「エンドポイント セキュリティ」からも構成ができるセキュリティの機能を確認しよう

③ 自分の PC 上で「BitLocker」や「ウイルス対策」が有効であることを確認してみましょう





# Microsoft Intune 体験会



## 基本コース (約 1 時間)

---

- #1. Windows Autopilot
- #2. Intune の管理コンソール
- #3. デバイスの構成 (ポリシー)
- #4. ポータル サイト アプリ
- #5. コンプライアンス ポリシー
- #6. ワイプ

## アラカルト (オプション)

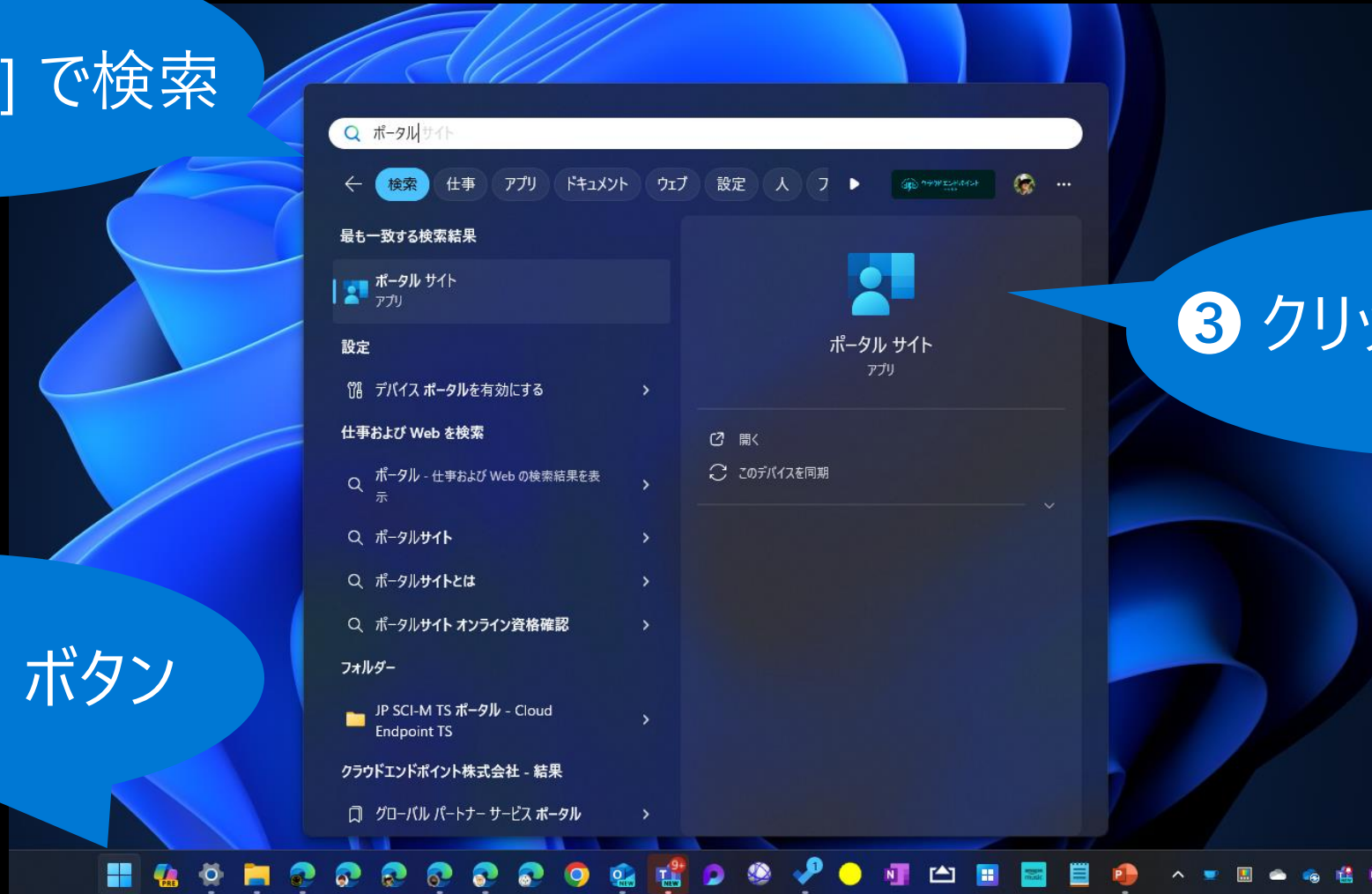
---

- #7. Windows Update の管理
- #8. Windows Autopatch

# 【体験】ポータル サイト アプリ

② [ポータル] で検索

① [スタート] ボタン

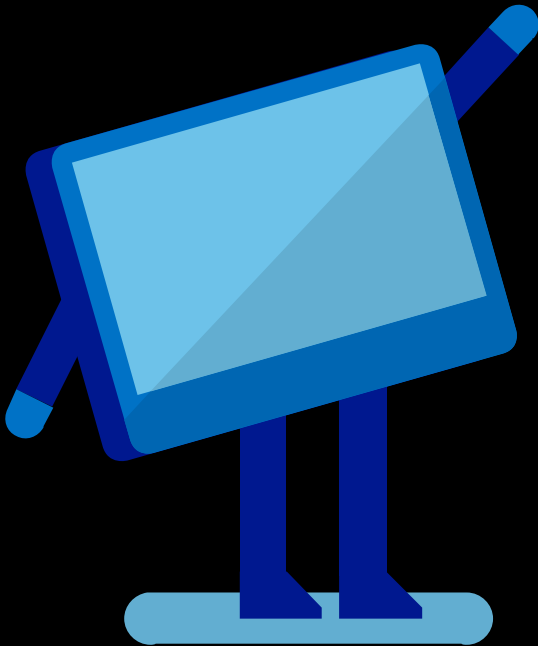


③ クリックして起動

## 【体験】Intune クイズ！ - 「ポータル サイト」

① デバイスが会社のリソースにアクセスできることを確認しましょう

② アプリ「LINE」をインストールしてみましょう



# Microsoft Intune - アプリの配布をシンプルに

## ① アプリを入手



Win32



MSI



Microsoft Store



PowerShell



App Store



App VPP

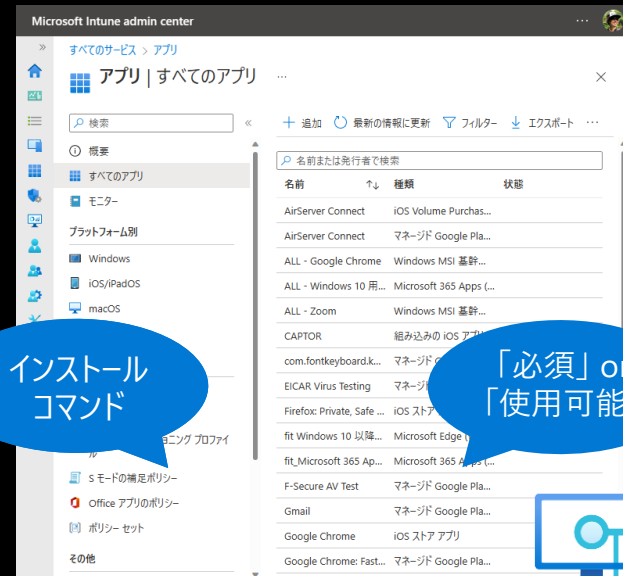


Google Play



## ② 配信設定

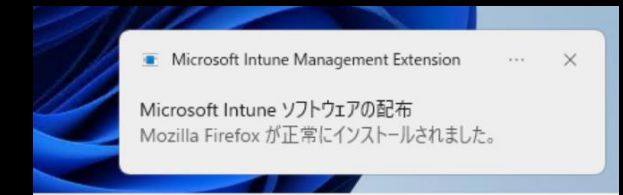
管理者による配信設定



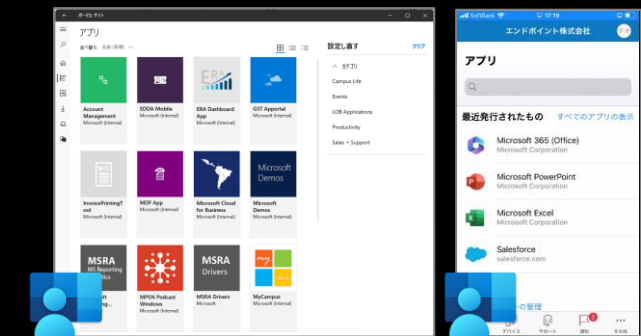
Microsoft Intune 管理コンソール

## ③ インストール

A. 自動的にインストール



B. 「ポータル アプリ」から手動インストール



ポータル アプリ



# Microsoft Intune 体験会



## 基本コース (約 1 時間)

---

- #1. Windows Autopilot
- #2. Intune の管理コンソール
- #3. デバイスの構成 (ポリシー)
- #4. ポータル サイト アプリ
- #5. コンプライアンス ポリシー
- #6. ワイプ

## アラカルト (オプション)

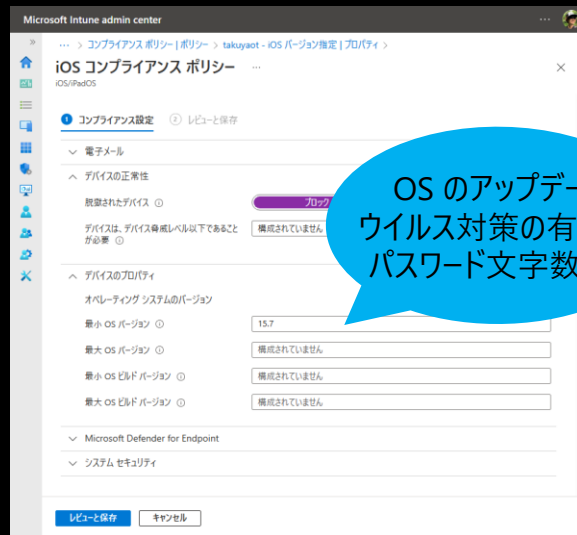
---

- #7. Windows Update の管理
- #8. Windows Autopatch

# Microsoft Intune - コンプライアンス ポリシー

## ① ポリシー設定

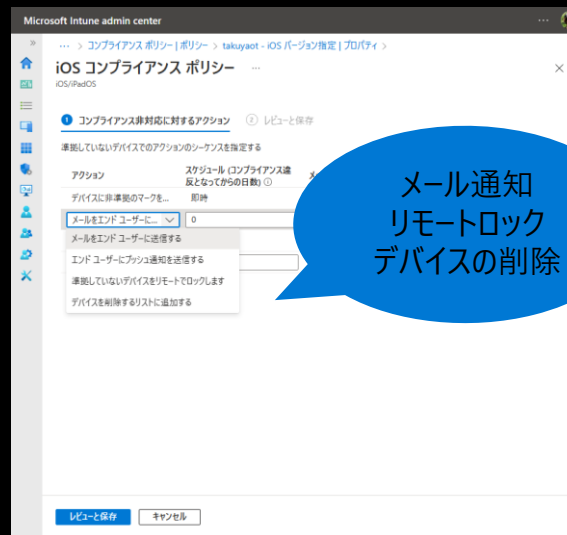
デバイスのコンプライアンスを設定



Microsoft Intune 管理コンソール

## ② アクションの指定

非準拠の場合のアクションを指定



Microsoft Intune 管理コンソール

## ③ 監視とアクション

状況に応じてアクションを実行



メール通知



プッシュ通知



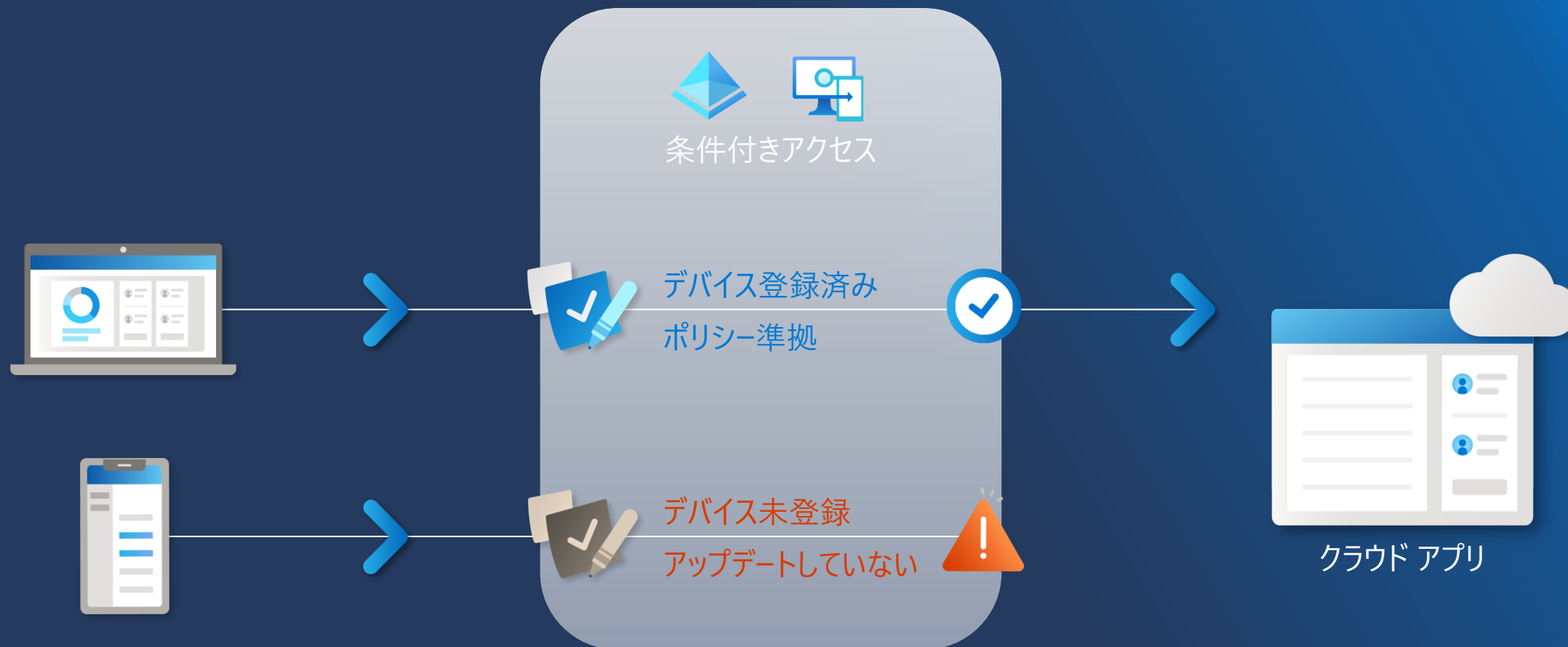
# 【体験】Intune クイズ！ - 「コンプライアンス ポリシー」

① 管理コンソールより「コンプライアンス ポリシー」が設定できる画面を探してみよう

② 実際にポリシーを作成し、設定できる項目を確認してみましょう



# コンプライアンス ポリシーと Entra ID “条件付きアクセス” の連携



# “信頼されたデバイス”のみ会社のリソースにアクセスさせたいという課題

## 従来の解決策



### 解決策 ① : VPN

社内ネットワークにアクセスできるデバイスや、VPN そのものを使用できるデバイスを制限する。  
社内ネットワークに接続されてるデバイスは信頼し、アクセスを許可するという考え (トラスト ネットワーク モデル)



### 解決策 ② : デバイス証明書

証明書管理や確認のためのインフラを構築する。  
対象のデバイスだけに証明書を事前に配布し、証明書を持っていればアクセスを許可するという考え












## ゼロトラスト モデルによる解決策



### 解決策 ③ : ポリシー準拠

ゼロトラストの3原則「1. 明示的に確認」「2. 最小特権アクセス」「3. 侵害を想定」をベースとしたアクセス制御

	セキュリティ	使いやすさ	コスト
VPN	 社内のネットワークに様々なリスクを持ち込む可能性	 VPN 接続設定が必要 ネットワーク帯域に依存	 VPN インフラの構築・運用 キャパシティに応じた投資
デバイス証明書	 脆弱なデバイスやマルウェア 感染デバイスもアクセス可能	 ユーザー側での操作や 意識をする必要はない	 証明書の管理や認証のための インフラ構築・運用が必要
ポリシー準拠	 明示的な検証、条件付き アクセス、侵害を想定	 ユーザー側での操作や 意識をする必要はない	 別途インフラを構築する 必要がない



# Microsoft Intune 体験会



## 基本コース (約 1 時間)

---

- #1. Windows Autopilot
- #2. Intune の管理コンソール
- #3. デバイスの構成 (ポリシー)
- #4. ポータル サイト アプリ
- #5. コンプライアンス ポリシー
- #6. ワイプ

## アラカルト (オプション)

---

- #7. Windows Update の管理
- #8. Windows Autopatch

# Microsoft Intune – デバイスへのアクション

## アクションのリモート実行

デバイス アクションをリモートで実行可能  
紛失したデバイスのデータの削除などが行える

## アクション例

- ワイプ – 出荷時の既定の設定に
- 削除 – Intune ポータルからデバイスの削除
- 再起動 – デバイスの再起動
- スキャン – ウイルス対策のスキャンの実行
- ウイルス対策の更新 – 最新の定義ファイルに

※ OS / デバイスの種類によってアクション項目が異なります

The screenshot displays the Microsoft Intune admin center interface. The top navigation bar shows the path: ホーム > デバイス | Windows > Windows | Windows のデバイス >. The main content area is for device 'Gibson-CL01'. A blue callout bubble labeled 'アクション項目' (Action items) points to the action menu. The menu includes: リタイア (Retire), ワイプ (Wipe), 削除 (Delete), リモート ロック (Remote lock), 同期 (Sync), パスコードのリセット (Reset password), and others. A list of actions is shown on the right, including: 再起動 (Restart), 診断の収集 (Collect diagnostics), 新たに開始 (Start new), Autopilot リセット (Reset Autopilot), クイック スキャン (Quick scan), フル スキャン (Full scan), Windows Defender のセキュリティ インテリジェンスを 更新する (Update Windows Defender security intelligence), BitLocker キーの交換 (Exchange BitLocker key), デバイス名の変更 (Change device name), 新しいリモート アシスタンス セッション (New remote assistance session), and デバイスを検索する (Search for device). Below the actions, a table titled 'デバイス アクション状態' (Device action status) shows the status of recent actions.

アクション	状態	日付/時刻	エラー
診断の収集	完了	2022/11/22 10:37:40	
デバイスを検索する	完了	2022/7/12 12:05:49	



【体験】最後に「ワイプ」をしてみよう



最後に「ワイプ」を実施します！



Microsoft Intune & Intune Suite

# Intune 体験会

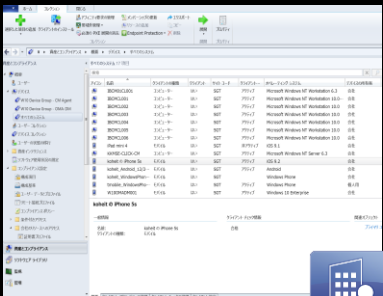
ありがとうございました 🐭



# Windows の更新管理

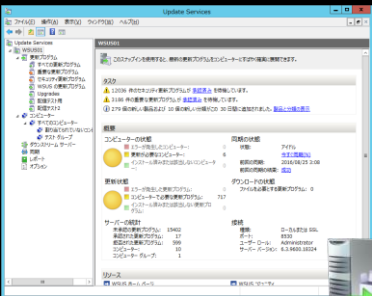


## オンプレミス



Configuration Manager (CM)

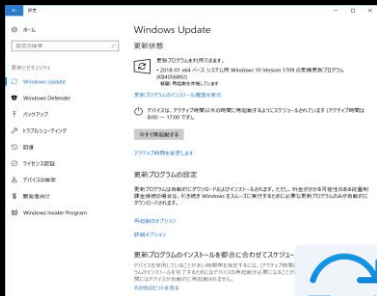
- サーバー設置型の PC 管理製品
- 別途 MECM 用ライセンスが必要
- 配信動作に詳細な制御が可能



Windows Update Service (WSUS)

- Windows Server の標準機能
- Windows Server 利用ライセンス
- 配信する更新プログラムを選択

## クラウド



Windows Update (WU)

- インターネット上のサービス
- 無償にて利用が可能
- 常に最新にアップデート



Windows Update for Business (WUfB)

- Windows Update を利用
- 無償にて利用が可能
- 管理者によって タイミングを制御



Windows Update for Business 展開サービス



Windows Autopatch



Intune による制御



# 【体験】Intune クイズ！ - 「Windows Update の管理」

① Windows Update for Business の設定項目を探してみよう

② Windows Update の適用状況がわかる「レポート」を探してみよう



# Windows Update for Business (WUfB)

# Windows Update の自動更新タイミングの調整機能

# Windows Update のタイミングを 管理者により遅延制御が可能

## 機能更新プログラムの設定

- 延長設定 - 最大 365 日
- プレリリースビルドの利用

## 品質更新プログラムの延長設定

- 延期設定 - 最大 30 日
- 一時停止 - 最大 35 日

プレビュービルドや機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください

前の設定(P)

次の設定(N)

☐ 未構成(C)
☒ 有効(E)
☐ 無効(D)

コメント:

サポートされるバージョン:

Windows Server または Windows 10 以降

オプション:

ヘルプ:

受信する更新プログラムの Windows 準備レベルを選択してください:

半期チャネル (ターゲット)

プレビュービルドまたは機能更新プログラムがリリースされた後、受信を延期する日数:

0

プレビュービルドまたは機能更新プログラム一時停止の開始日:

(形式 yyyy-mm-dd 例: 2016-10-30)

このポリシーを有効にすると、どのレベルのプレビュービルドまたは機能更新プログラムをいつ受け取るかを指定できます。

\* プレビュービルド - ファスト: このレベルに設定したデバイスは、一般公開前の機能を含む Windows の新しいビルドを最初に受け取ります。問題を見つけて Microsoft に報告し、新機能についての提案を送るには、[ファスト] を選択してプレビューに参加します。

\* プレビュービルド - スロー: このレベルに設定したデバイスは、一般公開前の機能を含む Windows の新しいビルドを受け取りますが、[ファスト] に設定したデバイスよりも受信の頻度が少なくなります。受け取るビルドには、それ以前のビルドで見つかった変更や修正が組み込まれます。

\* Release Preview: Microsoft が一般公開する Windows のビルドを一般公開の直前に受け取ります。

\* 半期チャネル (ターゲット): 機能更新プログラムを、一般公開されたときに受け取ります。

\* 半期チャネル: 機能更新プログラムが半期チャネルと宣言された時点で配信されます。通常は半期チャネル (ターゲット) の 4 か月後になります。

\* 半期チャネルは、Microsoft、独立系ソフトウェアベンダー (ISV)、パートナー、ユーザーによってリリースが広範囲に展開できると判断されたことを意味します。

OK

キャンセル

## グループ ポリシーによる設定

Microsoft Windows admin center

ホーム > デバイス | Windows > Windows | Windows 10 以降向け更新リング >

Windows 10 以降向け更新リングの生成

Windows 10 以降

基本

**更新リングの設定**

割り当て

確認および作成

設定の更新

Microsoft 製品の更新プログラム \*

許可

ブロック

Windows ドライバー \*

許可

ブロック

品質更新プログラムの延期期間 (日数) \*

0

機能更新プログラムの延期期間 (日数) \*

0

Windows 10 デバイスを最新の  
Windows 11 リリースにアップグレードする

はい

いいえ

機能更新プログラムのアンインストール期間 (2  
から 60 日間) の設定 \*

10

プレリリース ビルドを有効にする \*

有効化

構成されていません

プレリリース チャンネルの選択

Windows Insider - Release Preview

ユーザー エクスペリエンスの設定

自動更新の動作

メンテナンス時に自動的にインストールする

アクティブ時間の開始 \*

午前 8:00

前へ

次へ

## Microsoft Intune による設定

# Windows Update for Business 展開サービス

Windows Update for Business の拡張版で、  
Windows Update から配信される更新プログラムの  
承認、スケジュール、および保護に関する制御を提供

## 前提ライセンス



Windows Enterprise E3

## 使用方法

一般的



A. Microsoft Intune



B. PowerShell で制御



C. API を使用してアプリを開発

[Windows Update for Business 展開サービス -  
Windows Deployment | Microsoft Docs](#)

Microsoft Endpoint Manager admin center

ホーム > デバイス | Windows 10 以降向け機能更新プログラム (プレビュー) >

### 機能の更新プログラムの展開を作成する ...

機能の更新プログラムの展開

1 デプロイの設定 2 割り当て 3 確認および作成

Windows 正常性の監視を有効にし、Windows Update スコープを選択して、デバイスの状態とエラーの詳細を取得します。 [詳細情報](#)

名前 \*

説明

機能展開設定

展開する機能更新プログラム ①

ロールアウト オプション \*

Windows 10, version 21H2

Windows 10, version 21H2

Windows 11

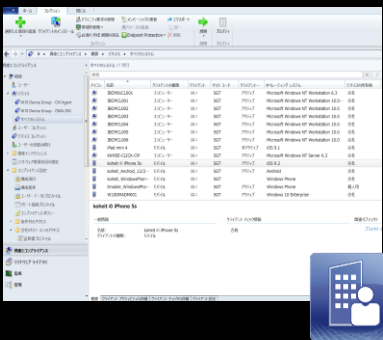
Windows 10, version 21H1

Windows 10, version 20H2

前へ 次へ

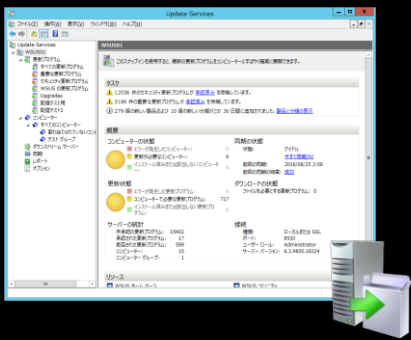
# Windows の更新管理

## オンプレミス



Configuration Manager (CM)

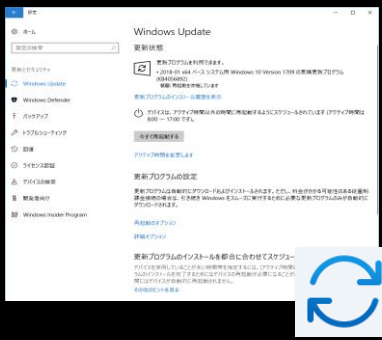
- サーバー設置型の PC 管理製品
- 別途 MECM 用ライセンスが必要
- 配信動作に詳細な制御が可能



Windows Update Service (WSUS)

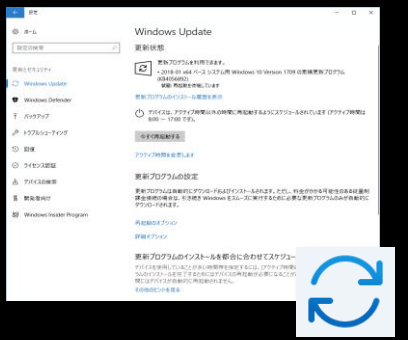
- Windows Server の標準機能
- Windows Server 利用ライセンス
- 配信する更新プログラムを選択

## クラウド



Windows Update (WU)

- インターネット上のサービス
- 無償にて利用が可能
- 常に最新にアップデート



Windows Update for Business (WUfB)

- Windows Update を利用
- 無償にて利用が可能
- 管理者によって タイミングを制御



Intune による制御



Windows Update for Business 展開サービス



Windows Autopatch

# Windows 更新プログラム管理の自動化

## Windows Autopatch

最新化と  
その状態の維持を簡単に

希少な IT リソースの関与を  
最小限に抑えることができます

### お客様

- ✓ 更新プログラムの評価と選択
- ✓ スケジュールの策定と実行
- ✓ 更新プログラムの展開
- ✓ テスト用リングの決定と維持
- ✓ 更新プログラムの監視、一時停止、ロールバック

### Microsoft

- ✓ 更新プログラムのリリース

# Windows 更新プログラム管理の自動化

## Windows Autopatch

最新化と  
その状態の維持を簡単に

希少な IT リソースの関与を  
最小限に抑えることができます

### お客様

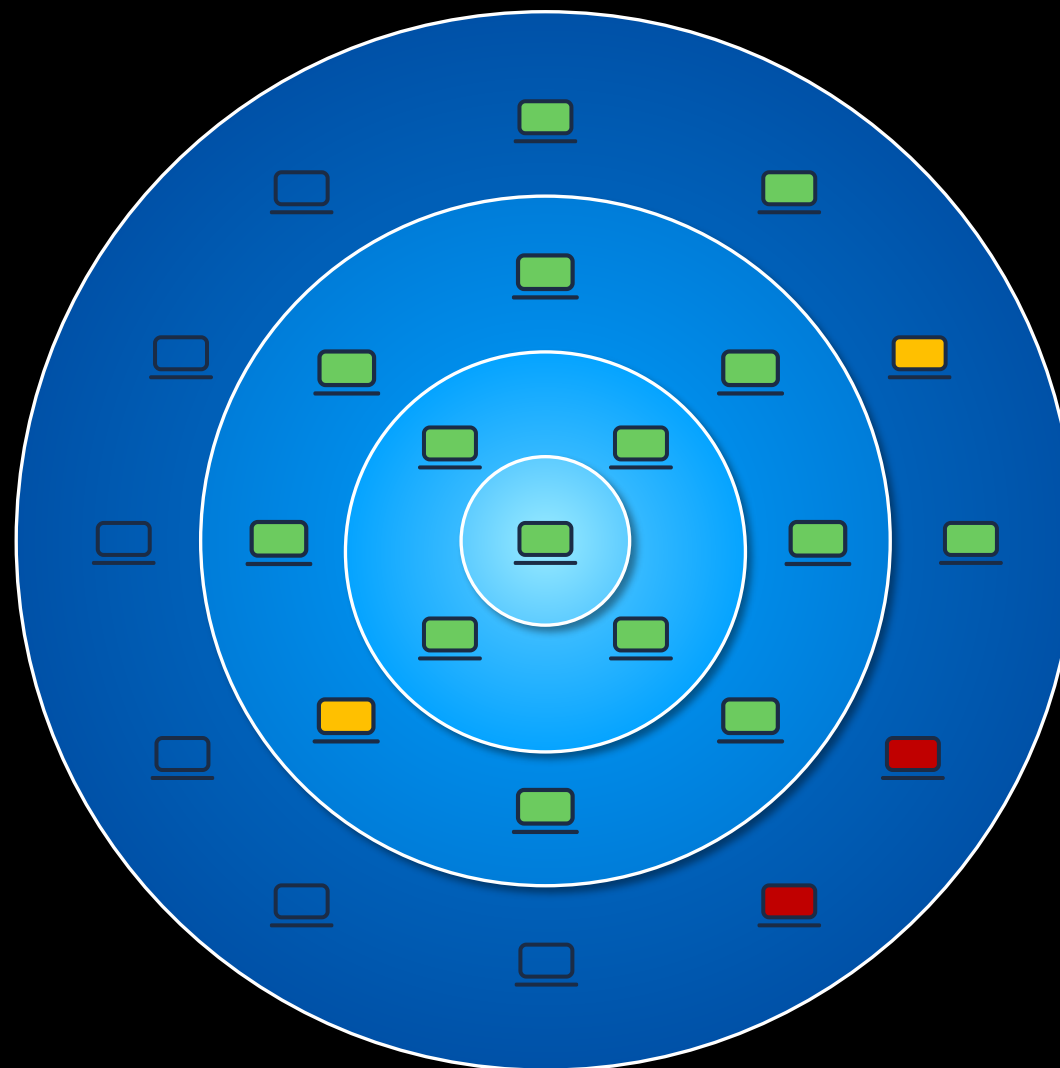
- ✓ 新しいエンドポイントの登録

### Microsoft

- ✓ 更新プログラムのリリース
- ✓ 更新プログラムの評価と選択
- ✓ スケジュールの策定と実行
- ✓ 更新プログラムの展開
- ✓ テスト用リングの決定と維持
- ✓ 更新プログラムの監視、一時停止、ロールバック

## 段階的な展開により スピードと安全性を両立

- 安全で効率的なロールアウトのための品質測定
- 停止とロールバックのサポート
- 品質更新プログラムと機能更新プログラム



# Windows Autopatch

Windows と Microsoft 365 のエコシステムを活用して、アップデート展開を最適化し、常に最新の状態で提供する新たに設計されたサービス

## ライセンス



Windows Enterprise E3 ※ A3 / F3 は対象外



Microsoft Intune



Azure AD Premium

## 更新プログラム – 管理対象



Windows



Microsoft 365 Apps



Microsoft Edge



Microsoft Teams

Microsoft Endpoint Manager admin center

ホーム > デバイス

デバイス | デバイス ...

準備完了 対応未確認

デバイスの検出 列 最新の情報に更新 エクスポート デバイスのアクション

これらのデバイスは、Windows 自動パッチで管理されています。デバイスをさらに登録するには、[Windows 自動パッチのデバイス登録](#)という Azure AD グループにメンバーを追加します。登録済みデバイスがここに表示されるまで、最大 1 時間かかる場合があります。より早く表示するには、[デバイスの検出] ボタンをクリックしてみてください。

検索

デバイス数: 40

< 前へ ページ 1 /1 次へ >

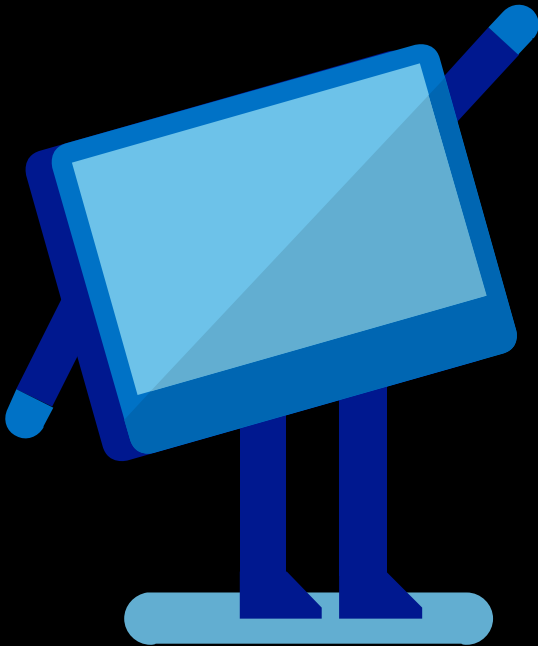
デバイス名 上↓	シリアル番号 上↓	状態	グループ 上↓	前回のサイ
<input type="checkbox"/> CPC-kumikose-MZ	0000-0002-2670-9105...	アクティブ	Broad	2022/8,
<input type="checkbox"/> CPC-CETS03-6-RZ	0000-0003-1848-5005...	アクティブ	First	2022/8,
<input type="checkbox"/> CPC-yuhonda5-5L	0000-0004-0133-1063...	アクティブ	Fast	2022/8,
<input type="checkbox"/> Gibson-CL02	0000-0004-0390-0378...	アクティブ	First	2022/7,
<input type="checkbox"/> CPC-kizukuya-YV	0000-0004-7714-8811...	アクティブ	Fast	2022/8,
<input type="checkbox"/> CPC-takuyaot-OJ	0000-0005-2211-6317...	アクティブ	First	2022/8,
<input type="checkbox"/> Gibson-CL05	0000-0005-3690-8993...	アクティブ	Broad	2022/7,
<input type="checkbox"/> CPC-yusukemo-OV	0000-0005-6083-1756...	アクティブ	Broad	2022/8,
<input type="checkbox"/> CPC-takuyaot-7V	0000-0006-4217-3278...	アクティブ	Broad	2022/8,
<input type="checkbox"/> CPC-osamut-5-94	0000-0006-9570-1217...	アクティブ	Broad	2022/8,



# 【体験】Intune クイズ！ - 「Windows Autopatch」

① Windows Autopatch に登録されているデバイスを確認してみよう

② Windows Autopatch により、品質更新プログラムが適用される「目標の完了日」を探してみよう





# Intune 体験会

基本機能編

ありがとうございました 🐭

